

ジュリアン・デュヴィヴィエ

Julien Duvivier

生年月日 1896/10/03

出身地 フランス／ノール

没年 1967/10/30

【バイオグラフィ】

■俳優として舞台に立ったのをきっかけに、パリのオデオン座で舞台監督となる。19年に映画処女作“Heceldama”を撮り、以後しばらくサイレント映画を監督し続ける。30年代に入ってからトーキー映画を手掛けはじめ、フランスの四代巨匠の一人と評される名監督となる。第二次大戦中は戦火を逃れてハリウッドで働き、終戦とともにフランスへ戻った。代表作に、「モンパルナスの夜」、「舞踏会の手帖」、「巴里の空の下セーヌは流れる」、「殺人狂想曲」、「悪魔のようなあなた」などがある。67年、パリで死亡。

【フィルモグラフィ】

悪魔のようなあなた (1967)	監督, 脚本
パリで一緒に (1963)	原作
めんどりの肉 (1963)	監督, 脚本
フランス式十戒 (1962)	監督, 脚本
火刑の部屋 (1962)	監督, 脚本
並木道 (1960)	監督, 脚本
私の体に悪魔がいる (1959)	監督, 脚本
自殺への契約書 (1958)	監督, 脚本
奥様ご用心 (1957)	監督, 脚本
殺人狂想曲 (1957)	監督, 脚本
殺意の瞬間 (1955)	監督, 脚本
わが青春のマリアンヌ (1955)	監督, 脚本
アンリエットの巴里祭 (1954)	監督, 脚本
ドン・カミロ頑張る (1953)	監督, 脚本, 台詞
埋れた青春 (1953)	監督, 脚本
陽気なドン・カミロ (1951)	監督, 脚本
巴里の空の下セーヌは流れる (1951)	監督, 原案, 脚本
神々の王国 (1949)	監督
アンナ・カレニナ (1948)	監督, 脚本
パニック (1946)	監督, 脚本
逃亡者 (1944)	監督, 製作, 脚本
肉体と幻想 (1943)	監督, 製作
運命の饗宴 (1942)	監督
リディアと四人の恋人 (1941)	監督
わが父わが子 (1940)	監督
旅路の果て (1939)	監督, 脚本

幻の馬車 (1939)	監督, 脚本
グレート・ワルツ (1938)	監督
望郷 (1937)	監督
舞踏会の手帖 (1937)	監督
シュヴァリエの流行児 (1936)	監督
我等の仲間 (1936)	監督, 原作, 脚本
巨人ゴーレム (1935)	監督
ゴルゴダの丘 (1935)	監督, 脚本
地の果てを行く (1935)	監督, 脚本
白き処女地 (1934)	監督, 脚本
商船テナシチー (1934)	監督, 脚本
モンパルナスの夜 (1933)	監督, 脚本
にんじん (1932)	監督, 脚本
パリー伯林 (1932)	監督
カイロの戦慄 (1931)	監督, 脚本
五人の悪い紳士 (1931)	監督
資本家ゴルダー (1930)	監督, 脚本